



12.11/2023年川崎国民春闘共闘会議発足 春闘討論交流集会リアル&オンライン開催

川崎労連をはじめ建設組合、医療団体・労働組合、地域労組、生協労組、JMITU、福祉保育労組、建交労など川崎市内で活動する団体・組織は12月11日にオンライン併用（右の写真）



で2023年川崎国民春闘共闘会議を発足させ、続いて2023年春闘討論交流集会を開催しました。神奈川県南支部からはオンラインで赤羽が参加しました。討論交流では、始めに神奈川県南支部の山田事務局長が23春闘に向けた情勢の特徴や運動の基本・大幅賃上げ獲得に向けた展望などについて約40分間の講演を行い、つづいて川崎労連の吉根事務局長から春闘方針案の骨子が提起されました。

その後の討論では参加した全組織から来春闘に向けた課題や決意表明などの発言があり、神奈川県南支部からはトラックの抱える問題点などについて発言しました。

弥生京極社班・勤通大修了めざし学習会！



12月10日、神奈川県南支部合同分会弥生京極社班の仲間が勤労者通信大学入門コースの修了をめざして学習会を開催しました。弥生京極社班では当初4名の組合員全員が受講をしましたが1名が体調不良などもあって退職（組合脱退）し現在は3名ですめています。この日の学習会は、第2回テスト・修了レポートの提出に向けて横浜市神奈川区にある菅田地区センターで佐藤書記長（写真左）、岡本書記次長（写真右）、チューターの赤羽ですすめました（原班長はあいにく体調を崩して欠席）。

建交労神奈川県南支部アンケート&署名などの到達点

| 組織名 アンケート署名種類 | 内外 液輸 | 福岡 運輸 | 田中 製菓 | イワ サワ | 中日 臨海 | 扶桑 運輸 | 三昭 運輸 | ギオ ン | 東進 産業 | 日酸 運輸 | 弥生 京極 社班 | 合同 分会 | I S B 分会 | 県南 支部 | 他組 織 | 合計 | 集計日 |
|------------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|---------|----------|----------|----------------|----------|----------------|----------|---------|-----|--------|
| 22年春闘トラックアンケート | 2 | | | 79 | | 3 | 9 | 1 | 9 | 9 | 13 | | | | | 125 | 最終集計 |
| 22年春闘酸素部会アンケート | | | | | | | | | | 5 | | | | | | 5 | 最終集計 |
| 23年春闘トラックアンケート | | 1 | | 23 | 1 | 5 | | | 7 | | 15 | 1 | 4 | | | 57 | 12月11日 |
| 23年春闘酸素部会アンケート | | | | | | | | | | | | | | | | 0 | 12月11日 |
| 22年トラック労使団体署名 | 1 | | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | | | 1 | | 2 | | 11 | 最終集計 |
| 22年トラック労使個人署名 | 5 | | 15 | 15 | 3 | 5 | 45 | | 7 | | | 19 | | | | 114 | 最終集計 |
| 23年トラック労使団体署名 | | | | | | | | | 1 | | 1 | | | | | 2 | 12月11日 |
| 23年トラック労使個人署名 | | 4 | | | | | | | 5 | | | 5 | | | | 14 | 12月11日 |

※前号の推進ニュースNo.⑥で、日本共産党はたの君枝前衆議院議員の名前を“はたの君江”と誤って記載していました。お詫びをして訂正いたします。

憲法改悪を許さない全国署名

行き詰まって相次いで政権を投げ出した安倍・菅政権をひきついだ岸田文雄政権は、2021年の総選挙で改憲発議に必要な3分の2の議席を手に入れました。岸田首相は中国や朝鮮を念頭に違憲の「敵基地攻撃能力の保有」となえ、歴代政権がかろうじて維持してきた防衛費の対GDP比1%以内の原則をも放棄して2%以上を主張するなど、米国をはじめ欧米諸国との軍事協力を強化し、「戦争する国」づくりを進め、アジアの緊張を高めています。しかし、この道の障害になるのが憲法9条など、日本国憲法の理念です。

改憲派は次の参議院選挙をにらみながら、9条に自衛隊を書き込むこと、緊急事態条項を創設することなどを内容とする自民党改憲4項目案をベースにして、国会の憲法審査会での改憲案づくりを急ごうとしています。

私たちは国会が改憲の発議をすることを許さず、すべての戦争に反対し、憲法を生かし、平和と民主主義、人権、環境、暮らし・医療・公衆衛生向上などを実現する政治を求めます。

【請願事項】

- 1、自民党が提唱する憲法9条に自衛隊を書き込むことなどの改憲4項目に反対します。
- 2、憲法を生かし、平和と民主主義、人権、環境、暮らし・医療・公衆衛生などの向上を実現する政治を求めます。

| 名 前 | 住 所 |
|-----|-----|
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |

※いただいた署名は国会請願と首相への要請以外には用いません。

呼びかけ団体 9条改憲NO! 全国市民アクション

ホームページ: <http://kaikenno.com> メールアドレス: info@kaikenno.com

ツイッター twitter.com/no9kaikenno
インスタグラム [instagram.com/9jyokaikenno/](https://www.instagram.com/9jyokaikenno/)
フェイスブック [facebook.com/kaikenno/](https://www.facebook.com/kaikenno/)



連絡先

- 戦争をさせない1000人委員会 《☎03-3526-2920》
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2-11 連合会館内
- 憲法9条壊すな！実行委員会 《☎03-3221-4668》
〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町3-3-3 太陽ビル402市民ネット内
- 戦争する国づくりにストップ！憲法を守り・いかす共同センター 《☎03-5842-5611》
〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4 全労連会館4F
- 九条の会 《☎03-3221-5075》
〒101-0065 東京都千代田区西神田2-5-7-303

取り扱い団体

内閣総理大臣 殿

唯一の戦争被爆国 日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名

いま世界では、核兵器禁止条約の発効から核兵器廃絶へとすすもう、という声広がっています。多くの国ぐにが被爆者の声に耳を傾け、「核兵器による安全」ではなく、「核兵器のない世界による安全」を選択し、核兵器禁止条約を支持し、参加しつづけます。

唯一の戦争被爆国である日本政府は、核兵器廃絶の先頭に立たなければなりません。

国内の世論調査でも、日本が核兵器禁止条約に参加すべきとの声は7割を超えています。日本政府がこの被爆者と国民の声に誠実に応えることを訴えます。

私は、日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求めます。

| 名 前 | 住 所 | 募 金 |
|-----|-----|-----|
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

この署名は、2020年10月29日、被爆者をはじめ各界・各層の代表126氏によびかけによりスタートしました。日本政府に提出します。ご記入いただいた個人情報は、この要請目的以外には使用しません。

【取扱団体】

連絡先：署名事務局（原水爆禁止日本協議会）
〒113-8464 東京都文京区湯島2-4-4
電話：03-5842-6031